



ご承知頂くべきこと

あなたご自身および他の人々を守ること

憎悪犯罪

憎悪犯罪とは何ですか？

憎悪犯罪および偏見に関する
事件を通報すべき理由

必要なサポートを受ける方法

憎悪犯罪の影響は被害者の
のみに限られません



憎悪犯罪は、一人の被害者に及ぼされる危害を超えて、壊滅的な影響を及ぼします。自分自身やそう見られているために、自分たちも脅迫されたり、攻撃されたりするのではないかと他の者が恐れるため、これらの感情は家族、地域社会、そして国家全体に影響を及ぼします。

連邦政府により保護されているクラス:

- 人種、肌の色、出身地
- 宗教
- 障害、性的指向
- 家族の状況
- 性別、ジェンダー
- 性同一性

憎悪犯罪や偏見に基づく事件？

刑事法に違反し、偏見に動機付けられた実行行為または未遂行為は、憎悪犯罪として起訴される可能性があります。

連邦法レベルでは、人種、肌の色、宗教、出身国、性的指向、性別、性同一性または障害に対する偏見により動機付けられた犯罪。州法に基づき、特定の憎悪犯罪について州または地方政府の訴追が認められている場合もあります。

ヘイトスピーチを含めヘイト行為のすべて犯罪とされるものではありません。犯罪ではなく、暴力、脅迫、物的損害を伴わない偏見行為は、偏見または憎悪に伴う出来事とみなされるものであり、卑劣で不安をもたらす行為ではあるものの犯罪ではありません。ただし、このような事件を地元の警察や市/町の代表者に通報することは、コミュニティ全体を教育し、情報を提供し、保護するのに役立ちます。ヘイトスピーチに加わる者のすべてが憎悪犯罪にまでエスカレートするわけではありません。しかし、実際に事件が起こった場合、これらの事件の記録がパターンと動機を示すために刑事手続きで（において）使用される可能性があります。





ご承知頂くべきことは

あなたご自身および他の人々を守ること



あなたが被害者である場合 一件の憎悪犯罪

それを通報する

- すぐに地元の法執行機関に連絡するとともにFBIに通報してください。

その犯罪を书面化します

- 年齢、肌の色、ひげ、身長/体重、服装、傷跡/タトゥー、車の詳細など、できるだけ多くの詳細をメモします。安全な場合にのみ、当該人物またはその車両の写真やビデオを撮影してください。
- 言われた言葉を正確に書き留めてください。記憶が新しいうちに詳細を書き留めてください。携帯電話のボイスメモ機能またはメモ帳を使用してください。
- すべての証拠（電子メール、投稿のスクリーンショット、損傷の写真など）を保存します。
- すべての被害者および目撃者の名前および連絡先情報を入手してください。

サポートを確保してください

- あなたは一人ではありません - 友人、コミュニティグループ、被害者支援グループにご連絡ください。

あなたは一人ではありません

憎悪犯罪や偏見に関する事件は、個人やグループに対して行われる可能性があります。しかし、私たち全員が近所の人や地域住民の皆が安全だと感じられるよう、にするために各々の役割を果たすことができます。

- 憎悪や不寛容性に対して声を上げましょう
- コミュニティで支援集会を開催します
- 被害者に対して助けと支援を提供します
- 地元の法執行機関、地方自治体、学校、宗教組織、およびコミュニティグループと協力して、憎悪犯罪や偏見事件が発生した場合に対応するとともに予防および周知を促進するものです。



憎悪犯罪をご通報ください



警察にご連絡ください

地元の警察または保安官事務所に対し事件についてご通報ください

危険に曝されている場合

911にダイヤルしてください



FBIにお電話ください

すべての憎悪犯罪を次の電話番号からFBIにご通報ください

1-800-CALL FBI



オンラインでご通報ください

FBIのオンラインポータルを使用して事件についてご通報ください。匿名のままで構いません。

TIPS.FBI.GOV